



新型コロナウイルスのもとで ~わたしはこう過ぎてきました・こう過しています~

〈vol.10〉

銅 It Yourself !

会員 辻田 寛人 (70 期)

私は、コラム『新型コロナウイルスのもとで』を以前に執筆した方から、本コラムの執筆を依頼された。その方には別件で仕事をお願いしていたため、YESと答える他に選択肢がなかった。このようにして私は新型“コラム”ウイルスに感染した。

私のコロナ生活の始まりは、令和2年4月、緊急事態宣言が出され、あらゆる物資が品薄になったときである。私はマスクの予約注文をしながら、とある記事を見つけた。それは、「銅がコロナウイルスを不活性化させる」という記事である。早速、銅板や銅たわし、モーター等を買って漁った。

翌日、注文していた銅の網が届いた。開封するや否や、私は驚いて思わず声が出た。

「銅」との表記の上に「Do It Yourself !」と表記されているのである。この「Do」



の発音は「ドウ」ではなく、絶対に「銅」である。左の写真を見てほしい。

「銅 It Yourself !」との表記を見て、銅が私に対して「自分の身は自分で守れ。そして生き残れ。」と語りかけてくるのを感じ取った。和訳としてはこれが正解であろう。

私は、銅の網をハサミで切り、マスクの内側へ入れてみた。しかし、金属の香りが私には合わなかった。また、切り口がチクチクした。そして、銅達は現在、事務所の棚に保管されている。

以上が、私の『新型コロナウイルスのもとで』の体験談である。

私に本コラムの執筆を依頼してきた方のように、私も誰かに次のコラムの執筆を依頼しようと思った。しかし、コロナ禍生活の体験談としては、私の本コラムが最終回とのことである。残念ではあるものの、新型“コラム”ウイルスはもう蔓延しないとの縁起を担いで、新型コロナウイルスの終息を願い、筆を置きたいと思う。

もっとも、気を抜けば新型コロナウイルスは蔓延するであろう。そのためには、みなさま、「銅 It Yourself !」。



こちらから読んでね

何もしない時間

